

あと一步の向上に向けた取組

函館市立臼尻小学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

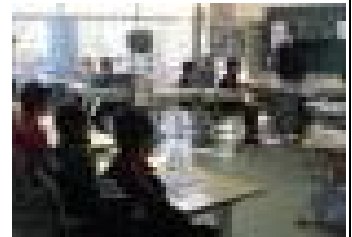
1 学力向上の具体的な方策

- ① 朝自習・朝読書・わかる授業づくり・放課後学習・家庭学習の取り組み、個に応じた指導の充実・繰り返し指導・定期的な実態把握テスト（チャレンジテスト）の実施
- ② 読書活動の推進
- ③ 縦割り班活動の日常化と活性化の取組

2 取組の概要

①について「朝自習」・・・毎週水・金曜日以外の3日間(基礎学力向上のための漢字・計算の基礎ドリル等について取り組む。)

「わかる授業づくり」…基礎基本の徹底を図る指導法の工夫、児童の実態に合わせた指導の工夫、表現力育成のための国語・特別活動(学活)での言語活動の工夫、図書館・ITの活用



「放課後学習」…外部講師による補充的な学習の実施。毎週水曜

「家庭学習」・・・保護者の協力の元、各児童が目標をもち、取り組む。

「うすじり寺子屋」…地域の方のお店を開放してもらい、ボランティアと先生方で指導にあたる。長期休業中に補習学習を実施。

②について 「朝読書」等…読書習慣を定着させるため、毎週水・金曜日を朝読書の時間として設定、読書の成果をフィードバックする。図書委員による貸し出しの呼びかけ、記録(休み時間)。児童玄関前読書コーナー設置

③について 「臼小集会」等…異学年のグループによる縦割り班活動を主体にして日常の清掃活動、プランター作業などを通してコミュニケーション能力を高める工夫。その集大成としての集会活動の取組。

3 成果（○）と課題（●）

○授業の満足度が格段に向上した。（児童アンケート「授業がわかる」C及びDランク0人達成）

○基礎学力の向上の取組、家庭との連携による「家庭学習」「うすじり寺子屋」の充実により児童の学習意欲が向上した。（児童アンケート「学習意欲」14%増）

○多くの児童が図書室の本を借り、読書習慣の定着がみられる。（保護者評価「読書」12%増）

●学力の下支えとなる健康で自律的な生活リズムなどの基本的な生活習慣の定着に課題。（保護者評価「基本的な生活習慣」60%）